



シンポジウム 「森林が危機に瀕している！」 ーニホンジカによる森林被害について考えるー

ポイント

- ・ 近年増加しているニホンジカの過度の採食により、下層植生の衰退、森林土壌の流出、生物多様性の低下等の問題が発生しています。
- ・ このシンポジウムを通じて、ニホンジカによる森林被害の現状を認識し、森林を健全な状態に維持することの重要性を理解していただきたい。

森林総合研究所関西支所は、三重県林業研究所と共催でシンポジウム「森林が危機に瀕している！ーニホンジカによる森林被害について考えるー」を下記開催概要により開催します。

森林に関心のある多数の皆様のご参加をお待ちしております。

開催概要

1. 日 時： 平成26年 2月16日（日）13:30～16:00（開場13:00）
2. 場 所： 三重県四日市市9番8号 本町プラザ1Fホール
3. 定 員： 約120名
4. 内 容： 別紙パンフレットのとおり
5. 参加費： 無料
6. 申込方法： 当日参加も可能ですが、会場に定員がございますので、電話、FAX、E-mailでの事前申込をお願いします。
(申込期限) 平成26年2月13日（木）17:00
(申込先) 三重県林業研究所 担当：福本
Tel : 059-262-0110 Fax : 059-262-0960
E-mail : ringi@pref.mie.jp

問い合わせ・申し込み先

独立行政法人 森林総合研究所関西支所：支所長 吉永秀一郎
広報担当者：森林総合研究所関西支所 産学官連携推進調整監 奥田裕規
問い合わせ先：森林総合研究所関西支所 連絡調整室長 高橋公子
Tel : 075-611-1201（代） Fax : 075-611-1207

本資料は、京都府記者クラブに配付しています。

参加無料
定員120名

シンポジウム

森林が危機に瀕している！

～ニホンジカによる森林被害について考える～

近年増加しているニホンジカの過度の採食により、下層植生の衰退、森林土壌の流出、生物多様性の低下等の問題が発生しています。

このシンポジウムにより、ニホンジカによる森林被害の現状について皆様に認識していただくとともに、森林を健全な状態に維持することの重要性を理解していただきたいと思います。

大杉谷源流部正木嶺 高橋裕史 撮影

日時

平成 26 年 **2 月 16 日 (日)**
13:30～16:00 (開場 13:00)

会場

本町プラザ 1F ホール
(四日市市本町9番8号)

本町プラザ

検索

近鉄

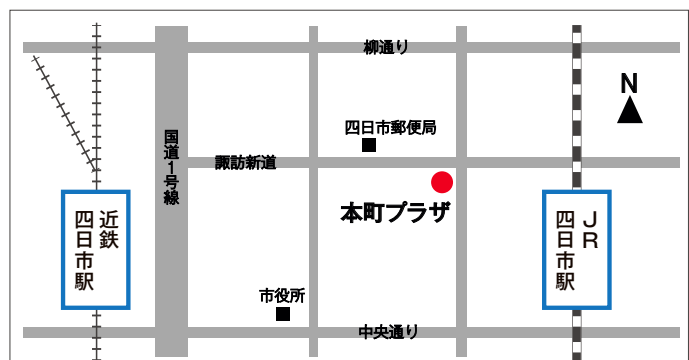
近鉄四日市駅より徒歩約 15 分
(東へ約 1 km)

JR

JR 四日市駅より徒歩約 5 分
(北西へ約 300m)

車

周辺の市営駐車場等をご利用
ください



主催：三重県林業研究所・(独) 森林総合研究所関西支所

■プログラム

13:00 ~

開場

13:30 ~

開会の挨拶

13:40 ~ 14:30

講演「ニホンジカの個体数増加と生息環境の変化」

講師：(独) 森林総合研究所関西支所 高橋裕史

14:30 ~ 14:45

休憩

14:45 ~ 16:00

事例報告

①ニホンジカが森林植生を衰退させる！
～大杉谷国有林の被害実態と対策方法～

報告者：三重森林管理署 澤山秀尚

②ニホンジカが森林の再生を遅らせる！
～人工林伐採跡地における広葉樹の天然更新～

報告者：三重県林業研究所 福本浩士

③ニホンジカが生物の多様性を変化させる！
～下層植生を利用する昆虫類に注目して～

報告者：名古屋大学大学院 片桐奈々

16:00

閉会

問い合わせ・申し込み先

〒515-2602 三重県津市白山町二本木 3769-1 三重県林業研究所

TEL 059-262-0110 FAX 059-262-0960 E-mail ringi@pref.mie.jp 担当 福本

※当日参加も可能ですが、できるだけ事前にお申し込みください。お申し込み期限 2月13日(木)

----- 切り取り線 -----

シンポジウム「森林が危機に瀕している！」参加申し込み

お名前	申し込み人数
ご住所	
ご連絡先(電話番号)	Eメール

申し込みのためにお知らせいただいた個人情報は、本シンポジウムの連絡以外には使用いたしません。